

羽島の改革を押し進める

Reform progress



私はこれまでの市長3期において、市民第一主義の理念に基づき市民の皆様方のニーズを捉え、限られた財源を有効に活かした「選択と集中」の施策を実践してきました。

今後とも、次元の高い政策を実行するため「破邪顕正」の精神で市政改革を継続し、市民の皆様方から信頼される政治風土づくりに努めます。

私とともに、市民としての誇り(シビックプライド)を持ち、ふるさと羽島市のさらなる発展を目指してまいります。

松井 さとし

※「破邪顕正」とは誤った考えを打破し、正しい考えを示し守ること

重点施策

○市民病院の経営改善

- ・厳しい経営状況の中で、市内ただ一つの病院として、今後とも全力を挙げて支援していきます。
- ・地方公営企業として病院運営委員会での協議に基づき、地域に必要な自治体病院としての果たすべき使命を見極めながら適切に対応してまいります。

○公共施設の老朽化に伴う維持・更新への対応

- ・人口減少社会の到来に備え、老朽化が著しく役目を果たした施設などは、国の方針に基づき将来を見据えた統廃合を進めます。

子育て支援策の推進

- 幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校の給食費の無償化を実現
- 幼稚園、保育園園舎の計画的な改修
- 体育館空調設備の計画的な導入
- 子ども医療費の無償化を令和6年10月から18歳までに対象を拡大

「学習」から「学修」への進化、「記録」から「記憶」の形成

12年の実績から見える改革の継続性

市民の方々との約束に基づいた公約は100%達成

「マニフェスト大賞」受賞(2016年、2020年)

- マニフェスト大賞首長部門の優秀賞候補として、全国9人の1人に出選(2016年)
- マニフェスト大賞エリア選抜(東海エリア)に認定。(2020年)



市民第一主義の成果と実践

● 先進的な行政改革で高評価

- ・ 包括外部監査を自主的に実施、迅速な是正措置と積極的な情報公開が全国オンブズマン連絡会議から評価、最高評価Aランクを受賞
- ・ 事業仕分けを実施、「選択と集中」進む
- ・ 「財政の安定化対策」を打ち出し、実践的な予算編成と施策展開
- ・ 正しい情報発信の継続
- ・ 2期の退職金返上と最大30%給与カットの実績
- ・ 交際費・市長車運用規程の見直し

▶ 継続した「財政の安定化」対策の推進

● 出かける行政、市民協働の推進

- ・ 重要課題を説明し意見交換を行うタウンミーティングを開催
- ・ テーマについて協議し、市民の皆様方の意見を市政に反映

▶ 市民との対話継続へ

● 岐阜羽島駅周辺の活性化を実現

▶ 更なる活性化へ

- ・ 複数の市施行による土地区画整理事業の完了
- ・ 平成20年代後半から宅地化が進展、居住人口が増加
- ・ 市外からも若者が訪れる飲食店が多数立地し、賑わいを創出

● 近隣市町と連携したインフラ整備

▶ 長大橋の架橋促進と県道整備要望の継続へ

- ・ 新濃尾大橋の架橋を促進
- ・ 沿線自治体との協力体制による主要道路の整備促進

● インター周辺の企業誘致を促進

▶ インター南部地区の開発へ

- ・ 県下でも最高率だった法人市民税を減税(標準税率へ)するとともに条例を拡充し、企業誘致を促進
- ・ 岐阜羽島インターチェンジ周辺での大型企業誘致が実現
- ・ 製造業・物流倉庫など、インターチェンジと親和性の高い産業が集積
- ・ 「コストコ」の進出など、県外からも注目を集めるエリアへと変貌

● 次期ごみ処理施設建設を推進

▶ 稼働開始とごみ処理の継続へ

- ・ 羽島市最大の行政課題を克服、令和9年4月に稼働開始予定
- ・ 羽島市の都市計画変更も早期に実施、建設スケジュールを1年前倒し

● 新庁舎の建設、県内屈指の地域防災

▶ 旧庁舎の解体と跡地活用へ

- ・ 令和3年11月、羽島市の新たなランドマークとなる市役所新庁舎を開設
- ・ 防災庁舎を整備、新庁舎とともに災害時の業務継続性を確保
- ・ 防災土育成制度による「自助」「共助」を推進

● そのほか、多くの事業をマニフェストに基づき推進

- ・ 義務教育学校の設立やGIGAスクール構想など、先進的な教育を推進
- ・ 竹鼻まつり山車会館や観光交流センターなど、「まちなか」の魅力づくりを継続発展
- ・ 市公式LINEの活用など、最先端の運用による次世代の情報発信を推進

創清会

事務局：〒501-6236 羽島市江吉良町719-1

電話058-391-5642

HP



(内部討議資料)